

委員名	章	政策	施策	取組PJ	要約	案該当ページ	見え消しページ	対応(案)
1 松田委員	Ⅱ	1			①1の“避難から復旧、そして”は方針と全く関係無いので、ここに入れる必要は無いのではないか。方針という意味なら、「市民総力をあげて明日を見据えて」が方針では。そこは明確にさせた方がいい。	①-	①-	①→事務局から説明済み。基本方針は熊本市の復興を推進していくにあたって、平成28年5月9日の熊本市震災復興本部にて先に定めたもの。ご意見を内部で検討した結果、原案通りとなった。
2 小林委員	Ⅱ	3			①鈴木委員の言われたところで、もしそうなら見え消しP7の3で“市民・地域と行政が協働で支える安全・安心で上質な生活都市”部分が「」になるのか。	①P3、5	①P3、5	①→第1章<構成図>、第2章3に反映
3 鈴木委員	Ⅱ	3		PJ③	①今日の全体の見取り図で理解が深まったところ。 ②“くまもと”に平仮名と漢字がある。平仮名と漢字の違いが気になる。見え消しP7第2章3：～上質な生活都市「くまもと」は平仮名で、3段落目の「上質な生活都市熊本の創造」は漢字。PJと目標別施策にも平仮名の“くまもと”がでてくる。熊本は、総合計画では漢字だったが、復興計画では平仮名にするのか。他にも「くまもと」の表記が見られるが、取り扱いはどうするのか。	①- ②全般	①- ②全般	①- ②→使い分けを再整理。固有名詞やキャッチフレーズとして使用する場合は「くまもと」
4 松田委員	Ⅲ			PJ①	①基本的に行政が行う支援は、自立して頂くための支援だから、書けるところは“自立支援”など、“自立”という言葉を意識的に入れて頂いた方がいい。	①P7	①P7	①→第3章①に反映
5 後藤委員	Ⅲ			PJ②	①PJの順番は変えないのか。 ②市民にとっては、シンボリックという意味で熊本城が先ではないか。 ③“再建”とは“元通り”の意味合いではないか。市民HPは“再建”よりも、新しく生まれ変わる“再生”などのイメージがいいのでは。 ④市民病院は震災前よりも良くなったイメージを市民の方に持って頂きたい。 ⑤黒点1の“二次救急”の“二次”を付けた理由は何か。二次救急者だけ受け入れる意味か。現場の意見が入っているのか。市民へのアピールとしてはあまり拘らず、二次は省いてもいいのではないのか。 ⑥黒点3の“病床数の適正化”を言う必要があるのか。例えば、「診療体制の適切な構築と適正化」や「診療体制の適正化」でいいのでは。病床数の適正化等、背景は分かるが、市民に対して敢えて言う必要があるのか。 ⑦細部と大きな枠組みとが入り混じっており、違和感を感じる。医療関係者としては病床数の適正化や県の地域医療構想は分かっているが、市民向けのアピールという意味合いを考えて欲しい。	①- ②- ③④P8 ⑤⑥P8	①- ②- ③④P8 ⑤⑥P8	①②→事務局から説明済み。パブコメの結果も含めて今後検討。 ③④→第3章②へ反映 ⑤⑥→第3章②へ反映
6 中山委員	Ⅲ			PJ②	①市民HPの懇談会で議論されていると思うが、懇談会との兼ね合いで検討頂ければと思う。	①-	①-	①-
7 中山委員	Ⅲ			PJ③	①「熊本城」復旧PJで、基本計画策定のスケジュールがH29年迄になっている。2019年のハンドボールやラグビー大会時での国際的なPRも兼ねて見て貰うためにも、基本計画を前倒して、城内の復旧を目指すことができないのか。	①P9	①P9	①→第3章③に反映。
8 菅野委員	Ⅲ			PJ⑤	①黒点3「～熊本を訪れる」→「～熊本を訪れる」ではないか。	①P11	①P12	①→第3章⑤に反映
9 相藤委員	Ⅲ			PJ⑤	①溶け込み：P12黒点2の「・また、」黒点3の「・さらに、」の部分で黒点が入っているので、取ってもいいのではないか。	①P11	①P12	①→第3章⑤に反映
10 坂本委員	Ⅲ			PJ⑤	①子どもが避難している姿を見ると私自身も震災のことを思い出し、校長会においても子どもへの配慮が一番難しいとの話もあった。できればPJ⑤の写真は変えて欲しい。	①P11	①P12	①→第3章⑤に反映
11 相藤委員	Ⅲ			PJ⑤	①子どもの写真については、子ども達が日頃訓練をしていて、揺れたとき一番先に台の下に隠れたのを思い出した。 ②子どもたちの写真は、ヘルメットがいかにもってつけたような感じで違和感がある。避難をする写真はいいと思うので、見せ方を変えれば、子どもたちの心への影響もそんなにないのではないか。	①-	①-	①→適当な写真がないため、該当写真を削除。
12 松下委員	Ⅲ			PJ⑤	①今回の地震のメカニズムについて解明の努力を行わないと安全・安心なまちづくりは難しい。メカニズムの解明がなくして、安全・安心と宣言できるか疑問。PJ⑤に反映済みとあるがどこに反映しているかわからない。大事なので明記が必要だと考える。表現がどこかに欲しい。 ②「安心神話を作らない教育」危機感を持たせることがあっていいのではないか。人間の記憶は風化するため、本気で伝えるための文言はどこかに表現が欲しい。	①P11	①P12	①→第3章⑤に反映
13 中山委員	Ⅲ			PJ⑤	①市で地震のメカニズムを解明するのは困難。専門機関で地震のメカニズムがこれから解明されていくと思うので、そういったことをPJ⑤に盛り込み構築する意味。	①P11	①P12	①→第3章⑤に反映

委員名	章	政策	施策	取組PJ	要約	案該当ページ	見え消しページ	対応(案)
14 菅野委員	IV	1			①IV1「被災者の生活再建に向けたトータルケアの推進」は全体的な編成が必要。ハードとソフトが混在している。 ・(2)①の「きめ細かな支援」は不明なので書き直しが必要。 ・(1)はソフト面として自立を促す取り組みと思うが、ケアの部分としてのきめ細やかな取組みに分けられるのではないかと。 ・(3)は住まい確保などハード面で整理が可能かと思う。 ・(2)、(3)は編成があっているのではないかと。 ・(3)②と(1)④はハード・ソフトが入り混じっているように感じる。例えば(3)②は新たな住居に移り住んでもらう取組みを「自立に向けた取り組み」として、(1)④はハードな点に特化した記載のほうがすっきりすると感じる。(3)②の文言だと“公営住宅を提供するなど”は公営住宅のみでないのでは分けた方がいい。	①P12、13、14	①P13、14、15、16	①→第4章1に反映。ハードとソフトを再整理。
15 相藤委員	IV	2			①見え消し：P20の下2行「市民・地域と日頃から連携を図っていく～」が分かりにくいので、もう少し分かり易くしていただいた方がよい。	①15	①17	①→第4章2に反映
16 相藤委員	IV	2	(2)		①「(2)くまもとを支える担い手の育成」→「(2)地域を支える担い手の育成」としたほうがいいのではないかと。	①P15、16	①P17、18	①→第4章2、第4章2-(2)に反映。「復興を支える担い手の育成」に修正。
17 松田委員	IV	3	(1)		①(P24及びP27)記載文書の中に情報伝達だけでなく「収集」も入れてほしい。 ②(P26)「道路や公共交通等のネットワークの構築」とあるが、防災という観点から、「構築」よりも「多重化」としたほうがよい。	①21	①22	①→第4章3-(1)に反映
18 小林委員	IV	3	(1)	①	①P26の「公園や広域交通拠点は～」のところ、設備の整備等は書いてある。案内板の設置という意見が以前あったと思うが、公園や広域交通拠点など避難所となる場所の案内板の設置はどこかに入れておいた方がいいと思う。	①21	①23	①→第4章3-(1)-①に反映
19 坂本委員	IV	3	(1)	②	①小学校や中学校など教育現場は「利用者」ではないため、例えば「教育現場の整備や利用者等への適切なサービスを…」と修正してもらったら分かり易い。	①P22	①P24	①→第4章3-(1)-②に反映
20 坂本委員	IV	3	(1)	②	①P27に小中学校等の施設の早期の復旧とあるが、富合ホールなど、施設再開の目処がたたず予約がとれないという話を聞いている。 ②施設自体ある程度ダメージがないところは再開して欲しい。 ③アクアドームや雁回館の再開について、できれば早めの取組をお願いしたい。	①②③-	①②③-	①②③→事務局から説明済み
21 菅野委員	IV	3	(2)	①	①黒点3には「就業者」だけでなく「企業自身」が必要。企業自身のBCPが入らなければならない。企業自身が事業継続していく観点が必要。	①P23	①P25	①→第4章3-(2)-①に反映
22 菅野委員	IV	3	(3)		①在宅や車中泊の避難者もいたため、避難者は「避難所」だけではない。「(3)避難所等の見直し・強化」はそれらも考えられるように「避難環境」といった表現のほうが良いと思う。	①P24	①P26	①→第4章3-(3)に反映
23 中山委員	IV	3	(3)		①「避難所」と「避難場所」は法律上の設定がある。 ②(防災計画等に明記があるのであれば)そのことをふまえて“避難環境”等表現の検討をお願いする。	①P24	①P26	①→第4章3-(3)に反映
24 菅野委員	IV	3	(3)	①	①黒点2の“地域防災計画の見直し”がでてるが、地域防災計画の見直しは(2)③行政の災害対応力の強化に書きつけるものではないかと。	①P23	①P25	①→第4章3-(2)に反映済み。市民・地域・行政全ての災害対応力強化にかかるものとして整理。
25 相藤委員	IV	3	(3)	③	①「高齢者福祉施設や障害福祉施設」のところは、障害者福祉施設の「者」が抜けている。	①P25	①P27	①→第4章3-(3)-③に反映
26 竹内委員	IV	4			①「～主力産業である農水産業や観光産業～」⇒「～主力産業である商業や、農林水産業、観光産業」	①P26	①P28	①→第4章4に反映(林業は除く)
27 谷崎委員	IV	4	(1)	①	①見え消し：P33①黒点2の“くまもと森都心ビジネス支援センターを拠点に～”とある。同センターが中小企業の経営基盤の強化を図っているのは十分理解・認識をしているが、一方では、商工会議所や金融機関との連携事業や、複数の商工会議所の連携事業もあるので、文言的には“～センターをはじめ、”“～商工会議所、商工会などの関係機関との連携をもとに”に変えて頂くと、商工会議所としては同センターと共にやっているとのニュアンスが入り易い。	①P28	①P30	①→第4章4-(1)-①に反映

	委員名	章	政策	施策	取組PJ	要約	案該当ページ	見え消しページ	対応(案)
28	谷崎委員	Ⅳ	4	(1)	②	①“国内外への見本市への出展促進など”で、“見本市への出展”の部分が目立つ。“出展促進や商談会等の開催による販路、新規顧客の開拓など、販売力強化支援事業を考じて、中小企業・小規模企業の売り上げ向上を図る”など、“見本市への出展”のみ目立つのではなく、販路拡大や販売力強化に資する部分もあるので、文言を変えて頂きたい。	①P28	①P30	①→第4章4-(1)-②に反映
29	小林委員	Ⅳ	4	(2)	②	①見え消し：P34の“ライスセンター”“カントリーエレベーター”は一般の市民がどのくらい分かるのか。注釈を入れるなど、何らかの形で一般の市民が分かるものがないか。	①-	①全般	①→全般的に分かりづらい表現には注釈を挿入
30	中山委員	Ⅳ	4	(2)	②	①下の方に説明書きを入れて頂くと有り難い。	①-	①全般	①→全般的に分かりづらい表現には注釈を挿入
31	井上委員	Ⅳ	4	(2)	②	①(Ⅳ4(2)は)農水産業の再開だけではなく、復興という意味では安定生産が図れるよう、「災害に強い施設」の導入にしたい。 ②「カントリーエレベーター」→「米の乾燥施設」という表現にすれば分かり易い。 ③城南・富合地区に限定した内容で、今現在飼料米の専用施設という考え方で記載していると思うが、国からは「平成30年度からは飼料米は限定された品種の生産」になってくると示されている。 ④JAでは各々専用の施設は持っていないので、一般の商業米と一緒にするば混入するなどの問題が出てくるため、表現を大きく広げてもらい、「広域の取り扱いをする」というような整理をお願いしたい。	①P29 ②全般 ③- ④-	①P31 ②全般 ③- ④-	①→第4章4-(2)-②に反映 ②→表記はそのままに注釈を挿入 ③④→後日、井上委員と調整し取り下げ
32	後藤委員	Ⅳ	4	(3)	①	①P35最下行「その過程等を見せる～」の表現は上から目線のため、「その過程等が見える～」といった表現に変えてどうか。 ②P35下2行「多くの方々」とあるが、人及び団体から支援も受けていると思うので「多くの方面」など表現を変えてどうか。	①②P31	①②P33	①→第4章4-(3)-①に反映
33	小林委員	Ⅳ	5	(1)	①	①P39の(1)連携強化があるが、県の復興ビジョンと市の震災復興計画の連携について全体のフィクチャーが見えるといい。県のビジョンの4つの柱に対して市の具体的なアクションが見えた方が、全体が共有してやっている感がある気がする。	①-	①-	①→事務局から説明済み。現在のところ、県の復興計画についてはリハイス途中と伺っており、その進捗状況をみながら引き続き連携し一体となって復興を推進していく。
34	竹内委員	Ⅳ	5	(2)		①「～主力産業である～」⇒「～主力産業の一つである」	①P34	①P36	①→第4章5-(2)に反映
35	小林委員	Ⅳ	5	(2)	③	①P40③のリーディング産業は、PJ④と合わせて「熊本の経済成長をけん引する」に変えなくていいか。	①-	①-	①→事務局から説明済み
36	相藤委員	V				①「市民・地域・行政がそれぞれ果たすべき役割と責任を分担した上で」とあるが、「役割を分担した上で」として、責任は問う必要はないのではないかとと思う。	①P36	①P38	①→第7次総合計画基本構想と整合を図り、表記はそのまま。(一部書き振りを変更)
37	菅野委員	V		(1)		①「男女共同参画やグローバルな視点などを踏まえ」のところは、「男女共同参画や合理的な配慮等の視点を踏まえ」にした方が今の時流と思う。 ②社会的包摂やインクルージョンといったどんな人でも主体的に地域に参画しながらという意図をこの文章に反映いただけるといいと思う。	①P36	①P38	①→第5章-(1)に反映
38	菅野委員	V		(1)		①「市民をはじめとする多様な意見」のところは、「多様な主体」なのか「市民等の多様な意見」なのか整理が必要。	①P36	①P38	①→第5章-(1)に反映
39	相藤委員	V		(1)		①インクルーシブやグローバルより、一足飛びに「共生社会の視点」とした方がいいのではないかとと思う。	①P36	①P38	①→第5章-(1)に反映
40	鈴木委員	V		(1)		①焦点を当てているのがインクルーシブなのか、ダイバーシティなのか、はっきり認識した書き方をした方がよい。	①P36	①P37	①→第5章-(1)に反映
41	菅野委員	V		(1)		①多様な主体という意図が、意見の反映のところにだけかかってしまっている。「連携しながら」など、協働の意味合いを強調していただく方がいい。	①P36	①P37	①→第5章-(1)に反映
42	相藤委員	V		(1)		①「今回の地震を現場で体験した」とあるが、「現場」という言葉は皆各々のところで体験しているので除いていいと思う。	①P36	①P38	①→第5章-(1)に反映
43	相藤委員	V		(1)		①「役割と責任を持って復興のまちづくりに関わります」とあるが、「役割を担い、協働による復興のまちづくりへの関わりを推進します」がいいのではないかと。	①P36	①P38	①→第5章-(1)に反映

	委員名	章	政策	施策	取組 PJ	要約	案該当 ページ	見え消し ページ	対応(案)
44	中山委員	V		(1)		①Vの(1)については、文言について色々意見が出ているが、ぜひ相藤委員が言われたような形で、まとめて頂ければと思う。 ①男女共同参画やダイバーシティ、インクルージョン、社会包摂といったことは大切だが当然すべき社会の役割でもあるので、市民全体がこれからしっかり復興を果たしていくという文言で統一していった方がいい。	①P36	①P38	①→第5章-(1)に反映
45	谷崎委員	全般				①前回外国人の視点での表現をお願いしたいと言った。複数箇所に“女性や高齢者、障がい者、子ども”などの記載があり、そこに都度外国人という視点を入れて頂く意味であった。今回はおそらく全体の総括P41(1)の、“～男女共同参画やグローバルな視点を踏まえ～”に入れてあると受け取ったが、外国人の方々の話を入れるという意味で、少し文言を入れて頂ければと思う。	①P24	①P26	①→第4章3-(3)-①に反映
46	中山委員	全般				①外国人の文言がほとんど無いというのは、政令指定都市として如何かと思うので是非外国人という言葉を入れて欲しい。	①P24	①P26	①→第4章3-(3)-①に反映
47	鈴木委員	全般				①資料3の総合計画全体図の中では復興計画を入れ込む形。総合計画ではVIの中で「危機管理体制」が別立てになっているが、復興計画では言及しないと考えるといいか。 ②これだけの震災を受けて危機管理体制に問題があったかどうか触れる必要はないか。 ③P28の行政の災害対応力の強化のところ危機管理体制について一程度入っててもいいのではと感じた。	①②③ P23	①②③ P25	①②③→第4章3-(2)に反映
48	松下委員	全般				①今朝新聞で、昨日熊本市で文化関係の復興会議があり、復興計画にも反映させるような意見を出されるということが書いてあった。復興計画とはこの検討委員会で検討するものか。	① -	① -	①→事務局から説明済み。後日、担当部署と検討した結果、文化関係の復興会議のご意見は、今後復興の取組を進めていく上で参考にさせていただくこととなった。
49	松下委員	全般				①今後も市民病院など各々の検討会議での意見が出てきて、それらも復興計画に反映あるいは検討されていくということか。	① -	① -	①→事務局から説明済み
50	中山委員	全般				①復興計画では全体像・大まかに進む方向を示して、教育分野だと教育委員会とか、具体的には計画をもとにいろんな部署で審議をして実行に移していかれるという形になるのか。	① -	① -	①→事務局から説明済み
51	坂本委員	全般				①PTAでは熊本市で来年度に県大会、H32年秋に九州大会を県と市の共同で開催する計画が上がっている。 ②H32年秋にMICEは間に合わなかったかと思うが、そういうものもあるので、桜町の計画は是非進めていただきたい。	① - ② -	① - ② -	① - ② -
52	後藤委員	全般				①検討委員会の立場がよく分からない。検討委員会で方針を決めても、懇談会などに伝わっているのかも分からない。 ①市民病院PJについても、現場の人たちだけで話して、市民の目線が入っていない。パブリックコメントもあるが、その前にきちんと市民の目線を入れた方がいい。どうしても「再生」とかではなく「再建」とか「復旧」に拘っている気がする。 ①「災いを転じて福となす」というか、「転んでもただでは起きない」ような気持ち、気概で取り組んで欲しい。	① -	① -	① -
53	中山委員	全般				①その精神が非常に大切。今回震災はあったが、それを契機として更に良くなっていくという、是非そういう形で推進して頂きたい。	① -	① -	① -